平塚都市計画道路3・4・10号ツインシティ大神線

3・4・10号ツインシティ大神線は、神奈川県及び神奈川県東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会が計画する環境共生モデル都市ツインシティの西側の地区であるツインシティ大神地区内の幹線道路であり、延長約750mで計画決定しています。

平成28年11月に告示した「平塚都市計画都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」においては、おおむね10年以内に整備することを予定する主要な施設に位置付けています。

また、「平塚市都市マスタープラン(第2次)」においては、「ツインシティ大神地区と相模川対岸の寒川町倉見地区を結ぶ倉見大神線など南北方向と東西方向の交通軸の強化をめざします。」としており、ツインシティ大神線の整備を進めるとしています。

今回、当地区を横断する3・4・9号倉見大神線の計画変更に伴い、周辺幹線道路の交通需要の変化への対応や、当地区における公共交通の動線の見直しを行うため、3・4・10号ツインシティ大神線を本案のとおり変更するものです。

また、国道129号及び県道410号(湘南台大神)の道路区域の変更に伴い、3・4・10号 ツインシティ大神線の隅切り部の区域を変更するものです。